

みんなで語ろ会報告書

対象団体	鰻地区住民
テーマ	みんなで語ろう私たちの地域
開催日時	平成23年5月26日(木) (19時00分～21時00分)
開催場所	鰻公民館
参加者数	(地区住民32人、市職員20人)

会次第

全体進行・下吉市長公室長

1. 開会のあいさつ (福永区長)
2. 市長あいさつ
3. 開催の経緯・会議の進め方について (川路秘書係長)
4. 鰻地区の状況報告および課題の提起等 (福永区長)
5. グループごとの協議 (進行・富永副市長)
6. 各グループの発表・まとめ
7. 閉会のあいさつ (福永区長)

内容等

1. 開会のあいさつ (福永区長)

提案公募型事業の鰻池景観保全事業を行うにあたり、観光課、山川支所地域振興課のみなさんの協力のもと、無事終了することができた。この場を借りてお礼を言いたい。

語ろ会の中で今から鰻地区がどうなって欲しいのか、市にどのような要望があるのかを話し合いながら上げていき、市のほうでもできる範囲、共生協働の枠組みの中で、行って頂きたい。

2. 市長あいさつ

菜の花マーチのときにこの場所まで歩いてきた。韓国の方が、「もう歩きたくないね。ここで焼酎を飲んで、おいしいものを食べて、ゆっくりしていこう」と言われた。後日韓国の方が「また鰻に行こう。あんないいところはない」と言われた。また「鰻池には鄙びた、日本の原風景がある」「大好きなところが鰻池だ」ということを何回も聞いた。

今日は市役所の職員が来てたくさんの方で聞いている。皆さんの意見や思いを聞かせてほしい。

3. 開催の経緯・会議の進め方について (川路秘書係長)

省略

4. 鰻地区の状況報告および課題の提起等 (福永区長)

鰻集落は限界集落となっている。44世帯87名が集落人数だが、いろいろな事業を行うにあたって、市の協力を求める部分が出てくる。その中で、自分たちができることを分科会の中で話し合ってもらいたい。

5. グループごとの協議 (進行・富永副市長)

省略

6. 各グループの発表・まとめ

(①鰻池について②スメについて③周辺の山林や道路について④生活環境についての4グループに分かれ、その中で各人が次の①②③について提案。それをグループ内で協議し、集約した後に、グループの代表者が発表)

①グループテーマで、「ここが自慢できる」、「ここがいい」

②グループテーマが、これからどのようになってほしいか、どのようにしていきたいか

③そのために、自分たちにできること、指宿市にしてほしいこと

1班 (鰻池について)

①「ここが自慢できる」、「ここがいい」というもの

- ・水がおいしい。冷たい。カルキなし
- ・景色が素晴らしい
- ・湧水がある

②これからどのようになってほしいか、どのようにしていきたいか

- ・水がめとして守り続けたい
- ・飲み水として安心できるように守っていききたい
- ・魚の住める池（環境）
- ・ゴミのない池（ビニール袋・空き缶）
- ・ヘドロを取り除きたい

③自分たちにできること、指宿市にしてほしいこと

<自分たちにできること>

- ・池周辺の草払い、清掃
- ・池を守るため、区長を中心に協力する

<指宿市にしてほしいこと>

- ・ごみ箱を設置してほしい
- ・ヘドロの除去（相模湖）
5～6年に一回底をさらっている。
- ・外来種の駆除（琵琶湖）
琵琶湖では電気ショックで駆除している
- ・池周辺の草払い・清掃

【その他意見】

<区民>

- ・鰻地区には以前漁業組合があった。それがなくなって放流がされていない。もともとのフナやコイの在来種を放流してほしい。

<松元水道課長>

- ・21年から22年にかけて植物性プランクトンが発生して苦情を受けて対策をした。
- ・水道水の温度としては12℃で山川地区の8000件の世帯に5700トン水を送っている。
- ・昨年のプランクトンの問題もあり濾過機を3基追加し、現在5基で回している。
- ・今年は植物性プランクトンの駆除をしており、濁りもなく苦情も来ていない。数値を見ても問題ない。
- ・現状で急激な水質の改善はできないとの判断で機械的な水の管理を進めている。

<区民>

- ・池に過去に使ったパイプがそのままにしてある。可能であれば撤去して頂きたい。
…<松元水道課長>24年度に最終的な工事が終了するのでその際問題がなければ撤去したい。

2班（スメについて）

①「ここが自慢できる」、「ここがいい」というもの

- ・自然のコンロ、様々な食品の調理
- ・何でも蒸せる料理
- ・生活に便利
- ・素材の味が生かせる（すぐく）
- ・蒸し卵が特においしい
- ・火事が少ない、安全
- ・観光資源
- ・エコ、節約

②これからどのようになってほしいか、どのようにしていきたいか

- ・自分たちでメンテナンス必要

- ・観光客が各自で安全に体験できる施設
- ・現状の保全（弱くならないように）
- ・観光客に見栄えがいいように、整備の必要箇所あり

③自分たちにできることにできること、指宿市にしてほしいこと

<自分たちにできること>

- ・観光客への対応。教えることはできる。タイミングが問題になってくる

<指宿市にしてほしいこと>

- ・整備，修理，保全（高齢化のため自分たちではできない）
- ・メディポリス地熱利用について市も継続的に監視してもらいたい
3年前にメディポリスができた。地熱の利用について鰻地区は反対したが，市や議会は反対しなかった。稼動をはじめたときに，影響があるのではないか。

【その他意見】

<福永区長>

- ・たまらんプロジェクトと一緒に，鰻区内の地図を作ったり，スメ体験の構想を考えている。
- ・メディポリスに関しては，県とメディポリス指宿がモニタリングを行っている。
- ・地熱についてだが，この集落を本当のエコにできないかと考えている。ボーリングによって地熱発電をするのではなく，今ある地熱，スメの蒸気で発電ができないかと思う。鹿児島大学が研究を進めるスターリングエンジンで発電できないかと考えている。市の方には，ぜひ確認していただきたい。

<下吉観光課長>

- ・体験については，指宿大好き協議会という広域で組織した会を作っている。
- ・観光客にやらせればいいというのではなく，指導者的な方がメニューに携わる必要がある。怪我のないようにというのが，大事な要件になってくる。スメというのは面白い素材なので，また協議会で調査をしたいと思う。
- ・たまらんプロジェクトが鰻のマップを作った。3万部作成しているので，後日届けたい。

<区民>

- ・観光客がトイレを貸してくださいと来られた。公衆トイレがあると案内したが，「障害があり和式を利用できない」と言われた。家のトイレを案内したが，大変喜んでくれた。そのあと公衆トイレを見たが，やはり和式であった。昔はそれで良かったかも知れないが，観光客や障害者のためにできることなら洋式に変えてもらいたい。あとトイレが暗いので電気をつけてもらいたい，また公衆トイレという案内板がわかりにくいので，整備してもらいたい。

3班（周辺の山林や道路について）

①「ここが自慢できる」、「ここがいい」というもの

- ・海拔 120mの場所にある
- ・森林浴ができ，リフレッシュできる。緑が豊か
- ・四季それぞれに，いろいろな種類の小鳥や虫の声が聞ける
- ・山水が豊かである
- ・鰻地区の全てがいい
- ・道路が整備されており散歩コースがある
- ・自然のままの姿で残っている
- ・珍しい動植物等，身近に見ることができる
- ・山，池，温泉が一体となっている地域

②これからどのようになってほしいか、どのようにしていきたいか

- ・湖岸を含めて花木で埋め尽くしてほしい
- ・湖岸側に歩道等が欲しい
- ・駐車場（大型バス等）が欲しい
- ・指宿方面や池底方面へ連絡する遊歩道等が欲しい（菜の花マーチのコースに活用できる）

昔からあった。南指宿中のところから尾根沿いに行くことができた。また池底の方に抜ける生活道路があった。私たちが小さいころ新永吉や松ヶ窪の人たちが魚を担いで下りてきていた。山川の市場で売買をして、帰りは魚を交換して、鰻温泉に入るという歴史があった。草払い程度でいいのではないかと思う。

- ・紅葉が楽しめるようにしたい（例：十和田湖）
- ・崩壊斜面箇所を整備をして欲しい
- ・間伐など行い、森林整備をして欲しい

③自分たちにできること、指宿市にしてほしいこと

<指宿市にしてほしいこと>

- ・山の草木伐採
- ・サル退治
- ・簡単な山道の整備
- ・鰻池の水位を下げて欲しい（梅雨時期）
- ・水位が下がっているので調査をして欲しい

<自分たちにできること>

- ・草払いへの協力
- ・草木を植える土地の提供
- ・奉仕による協力

【その他意見】

<区民>

- ・雨が降った場合水位があがるので、池の水位を下げて欲しい。以前水利組合にお願いにいったこともあるが、集落で頼むのも限度がある。
…<池増土木課長>
- ・鰻池は治水と農業用水の利水の両面がある。森松の用水を通して水位が下がる状況にある。自然流下で田んぼの方に流している。水位は雨量に関する。5月までを比べると今年は昨年に比べて3分の1程度しか雨が降っていないので水位が下がってきている。
- ・梅雨前に排水をして欲しいという要望について、用水路の壁の高さが低いという問題があった。今年耕地林務課で用水路の壁を一部かさ上げして、水が流せるように施工すると聞いているので、ご理解いただきたい。

4班（生活環境について）

①「ここが自慢できる」、「ここがいい」というもの

- ・火事がない
- ・あいさつが良い
- ・温泉、スメ、鰻池（豊かな自然）
- ・区民が人情豊か（人が良い）
- ・地藏堂がある
- ・西郷南州先生が宿泊。歴史がある

②これからどのようになってほしいか、どのようにしていきたいか

- ・観光客用の駐車場（広い）が欲しい。現在4箇所あるが、車が多く停められない
- ・バリアフリー、最先端の公衆トイレも必要
- ・空き家（20）住家（40）をどうにかしたい
- ・家裏の危険な崖をどうにかできないか
- ・スーパーダムを作って欲しい
- ・森と湖の里からグリーンピアへの道（旧馬車道路）を整備できないか

③自分たちにできること、指宿市にしてほしいこと

<自分たちにできること>

- ・空き家の整理、所有者との交渉

<指宿市にしてほしいこと>

- ・大きな駐車場，トイレを作ってほしい
- ・au（携帯）の電波塔を作ってほしい。
DoCoMoは電波塔ができて，屋内でも通じている
- ・森と湖の里からグリーンピアへの道（旧馬車道路）を整備。又は一周道路
- ・空き家対策
過疎対策になり，人口も増える

【その他意見】

<区民>

- ・空き家が欲しいという人が来るが，すぐには入れない。定住したい，別荘にしたいという人は出てくる。

【まとめ】

<豊留市長>

- ・今できることはなにかをみんなで考えたい。やはり迷惑をかけていることはすぐにしないといけない。体が不自由な人でもできるようなトイレを作る。これはすぐに担当課に現場を見に来させる。できるのであればやらないといけない。これは市の責任。
- ・空き家対策。来たくなるような整備をして，試しに2件でも貸し出したらどうか。人がくるかもしれない。宣伝するかもしれない。これも検討させて欲しい。
- ・次に地熱の対策。絶対にスメをここからなくしてはいけない。次の世代に受け継ぐ義務がある。いろいろな組織との連携を取りながら進めていきたい。
- ・サル退治についても，調査をしないとイケない。その害を防がないとならないとしたら，市も対策を練りたい。
- ・駐車場のこと。これについても調査をさせてほしい。必要であればしないとイケない。
- ・鰻池は私たちがすんで安全，安心なところでないといけない。区民の方にお話を聞いたとき，土砂崩れが心配とのことだった。今後これが危ないという時には，みんなで話をして解決をしないとイケない。
- ・今日いろいろとお話を伺った。これは宝物。今日は何でもかんでも語ってみる，一人ひとりがその思いを言い，鰻をよくしていこうというのが，今日の趣旨だった。
- ・鰻池は指宿市民，全国の宝だ。この宝は守っていかないとイケない。外来種についても調べて，退治をする必要があるときは，本気になってしないとならない。

7. 閉会のあいさつ（福永区長）

- ・本日は貴重なご意見頂きありがとうございました。持ち帰る分は持ち帰って頂き，充分検討して頂いて，いい集落を作っていきたい。本当に今日はありがとうございました。